

## 調査事業及び実証実験の実施について

本事業は、核となる商業施設の効果的な整備に向け、現状調査や具体的な施設の事業規模、採算性、運営方法などの事業化可能性調査を実施し、本市及び丹後地方のニーズ・商圈等に対して相応しい施設整備プランを具体化していきます。

また、ビジターセンターの整備に合わせて、地域活動団体等を中心に浜町の賑わいづくりに向けた定期的な取り組みを推進するとともに、戦略的な広報をはじめ、公共交通の利便性向上を図る取り組みなどを進める中で、消費者指向等を把握し新たな賑わいゾーン構築の一助としていく。

### ■調査事業

#### (1) 事業化可能性調査

- マーケティングデータの収集
  - ・エリアマーケティングの設定
  - ・施設コンセプトの明確化
  - ・販売演出方法、集客方法 など
- 現状のニーズ及び動向調査
  - ・市民及び周辺住民、観光客のニーズ調査
  - ・既存商業施設の動向調査、機能状況調査 など
- 具体的プランのイメージ化（WG意見を踏まえた形で）
  - ・施設概要、運営概要、投資採算計画の策定 など



#### (2) 交通量調査

- 浜町交差点及び市民体育館前交差点の交通量調査の実施

### ■浜町賑わい実証実験事業（案）

#### (1) 定期的な商業ゾーンづくり

- 伊根航路と併せて、島崎公園付近に定期的に飲食店ブースや魚釣りブースの設置
- 宮津棧橋と新汽船を活用した海上レストラン・BARの設置



#### (2) 人が集まる仕掛けづくり

- パーキングはままち駐車場や汽船との共通パスの発行
  - 200円バス+まごころ市100円市などのワンコインショッピング
  - 島崎公園（モニュメントなど）のイルミネーション化
  - 既存イベントとの同時開催
  - 戦略的な広報（ネット、SNS、タウン誌、口コミ、企画ネーミング）
- ※定期的開催、実施者は市民を主体に実施する予定（まちづくり会議は支援する形）



#### (3) アンケート調査等による消費者指向の把握

- 実証実験参加者（飲食利用者、公共交通利用者など）に対するアンケート

## 先進地視察及び講演会の開催について

今後、各委員様におかれましては、住民と共にまちづくりを行っていくリーダー、またワーキングリーダーを担っていただくためのスキルをアップしていく必要があります。この度、全国各地のノウハウを取り入れるため、以下のとおり、各テーマを設定し、先進地視察及び講演会を予定しております。

## ■先進地視察・講演会の日程（予定）

	日程	テーマ	内容（場所・講演者）
視察	8月31日（日） ～9月1日（月）	地域資源（海産物など）を活用した道の駅・6次産業	山口県萩市 萩シーマーと " 萩大島船団丸 など
講演会	9月中下旬	住民主体の観光まちづくり	(株)マインドシェア観光地域づくり プロデューサー 坂元英俊氏
視察	10月頃	地域住民が運営する宿、空き家活用事例	未定
講演会	11月頃	空き家再生による地域活性化	未定
視察	12月頃	利益を生むエリアマネジメント	未定
講演会	1月頃	商店街の再生による地域活性化	未定
視察	2月頃	まちなみの再整備・新たな魅力創造、都市公園の活用	未定

※テーマ・場所は変更となる場合がございます。

## 具体的な賑わいづくりに必要な機能や施設の意見一覧

### ①浜町の商業・公園海辺ゾーン再構築WG

#### A:商業ゾーン

分類	意見
総合的	・異業種商店街がコラボした複合店舗
食事系	・海の見えるレストラン(海風を感じさせながら食事を楽しめる場所)
魚介系	・地元魚や海に、触れる、見る、料理する、買う、食べることができる、テーマパーク的商業施設 ※ファミリー向け
	・地元魚が安く美味しくいただけるレストラン ※ファミリー向け
	・日本海の美味しい魚を焼き食べる店舗
	・農家レストランに対する漁師レストラン(浜焼きレストランなど)
	・釣り堀(例えば自分で釣ってすぐに料理して食べさせてくれる)
	・寿司通りなど食べる処
カフェ系	・海、天橋立の見えるお洒落なカフェ機能
	・テイクアウトして海辺で食べる
	・夜になっても若年層が気軽に入れるカフェ、飲食店舗
	・Café&book機能(図書館の一部の機能を持つ)
参加型・体験型	・参加型の飲食店(のっけ井など)
	・物物交換(地域の方が地元食材を店舗に持ってきたら、ビール1杯) →低コストで地元産を入手、賑わいが生まれる
	・BBQができる施設
	・寿司を自分で握って、作って食べる店舗
	・ちくわ作り体験施設、かまぼこ作り体験施設 →練製品が食べ比べできる店舗
	・ちくわ体験と飲食が複合した宮津特有の店舗(手づくり)
既存施設との一元化	・類似施設を合体(公設市場・まごころ市など)
	・公設市場の浜町に集約(きれいな公設市場の実現)
その他	・B級グルメが出店しやすい店舗
	・お弁当を売る店(既存の店舗からお弁当を集め、売り出す)
お土産	・宮津の特産品を販売できる場所
	・北近畿一円のお土産がそろう店舗
娯楽・憩	・映画館、楽しめる場所
	・海を眺めながら本を読める場所(図書館など)
	・Café&book機能(図書館の一部の機能を持つ)
	・市民、周辺住民の方が利用できるステージ(多目的)
その他店舗	・雑貨屋
	・宮津のおやつが売っている店舗
	・魚釣りの道具を借りる店舗
その他機能	・きれいなトイレ(あおまつ(男子)、あかまつ(女子)トイレなど)
	・バス&船ターミナル

## B:公園・海辺ゾーン

分類	意見	
総合的	・北京都一の公園	
	・海と交わる公園(子どもが海に親しむ)	
公園の利活用	・公園の芝生化	
	・海を眺めるベンチの設置	
	・芝生で子どもが遊ぶ遊具・場所 →親子、家族が集い賑わう	
	・常設のペップキッズガーデン	
	・降雪雨時にも利用できる室内遊具	
	・静かに休める場所(高齢者向け)	
	・畳で休める場所(お昼寝スペース)	
	・足湯	
	・庭園を釣り堀化	
	・モニュメントの活用(人が利用できるモニュメントにする)	
	・動物と触れ合う場所	
	・公園内の道を遊歩道、散歩コースに整備	
	・島崎グラウンドの再利用 →歴史の館の駐車場確保	
	・テニスコートをつぶして多目的広場に	
	・市有地を民間へ無償貸与	
海の利活用	・魚釣りスポット、釣り堀 ※ファミリー向け	
	・釣り体験ができる場所及び船、地引網体験ができる場所及び船	
	・海で遊べる遊具	
	・ヨット、カヌー体験ができる施設	
	・ヨットハーバー機能(ジェットが停泊できる施設)	
	・マリンスポーツの宮津として全国に売り出す	
	・海の駅になるよう海岸にヨット寄港ができる場所を常設、船の便を増やす	
	・水深が足りない宮津湾でも、舞鶴港に入港するような大型船を途中まで入港させ、そこから小型船(丹海など)でピストン運行するシステムの創設 →大型船ツアー誘致、観光客誘致 ※他事例あり	
	・砂浜のある海岸へ(水辺公園) →海の浄化、遊泳ができる	
	・護岸の撤去	
	・浜町交差点から海へつながる導線づくり(道路新設など)	
	海上を活用した商業施設	・海床
		・屋形船(若しくは屋形船風レストラン)
・海上レストラン(地元食材の活用、丹海などの船を浮かべてビアガーデン)		
・宮津棧橋横に海上レストランの常設		
連携企画	・パーキングはままちとの連携(2泊3日+丹海汽船・バス乗り放題 5,000円)	
	・丹海汽船の活用(オードブル(商業施設)+丹海汽船 40,000円+α)	

## ②浜町周辺のまちづくりWG

分類	意見
広報・PR	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地に案内マップを設置する(所要時間を表示)</li> <li>・戦略的なPR(ネットやSNSの活用、関東圏へのPR)</li> <li>・丹後の情報発信のハブ機能</li> </ul>
起業化支援・若手育成・空き店舗の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦略的な空き家への人材(起業家)誘致</li> <li>・空き家活用の中間支援団体の育成</li> <li>・若手起業家の芽をつぶさない</li> <li>・若手事業者がチャレンジできるスペース(チャレンジショップなど)</li> <li>・起業家育成の出資者募集</li> <li>・空き店舗を格安家賃で他所からの若者へ提供 ※店舗、事業所向け</li> <li>・定期借地権</li> <li>・町屋を使った新たな商売</li> <li>・古い建物を活用したバーなど</li> <li>・空き店舗をカフェなどのコミュニティスペースに</li> <li>・若者向けの居住スペースの支援</li> </ul>
意識改革・コミュニケーション・おもてなし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・頑張ってる人を褒める環境づくり、若手をつぶさない</li> <li>・1市2町の中で自分の地域以外も褒める、薦める環境づくり</li> <li>・声かけエリアづくりをする(出会う人への挨拶運動)</li> <li>・きれいな街を作ろう運動の共感意識</li> <li>・商店街と生活者のコミュニケーションを濃くする</li> <li>・健康相談 ※高齢者向け</li> </ul>
まちなみ環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちなかうォーキング道路の整備</li> <li>・ウォーキングコースの設定(街道)</li> <li>・まちなか周遊路の指定・整備</li> <li>・歩道を広く、車道を狭くして、歩きやすい空間へ</li> <li>・まちなかに休憩できるスペース(ベンチを並べるなど)</li> <li>・カフェテラス的なテントとベンチ(誰もが座ってくつろげる場所)</li> <li>・子どもと老人が集い遊ぶ場所</li> <li>・まちなみをとことん美しく</li> <li>・宮津駅から浜町まで、宮津天橋立ICから浜町、寺町から浜町までの道路沿いに植栽整備</li> <li>・浜町から文殊までの海岸道路(自転車道)の整備、海岸道路沿いにレストランや雑貨屋などの店舗を立地</li> </ul>

商店街活性化	店舗・ストリート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お洒落な外観・内装、商品を取り扱う店舗</li> <li>・宮津オンリーの商品を取り扱う店舗</li> <li>・お寺を活用したショップ、カフェ、体験施設</li> <li>・持ち寄った食材で物販する店舗</li> <li>・大衆酒場(古くさいイメージ)</li> <li>・空き地や空き店舗に屋台村を立地</li> <li>・3つの高校があるので、高校生に店を作らせる(現在、海洋高校が行っている1dayレストラン的なもの)</li> <li>・MIYAZUTトイレンナーレ(飲食店のトイレを綺麗なトイレに改修) →女性客の集客</li> <li>・テーマを持った商品が並ぶ通りの形成(町屋カフェストリート、B級グルメストリートなど)</li> <li>・シャッターのアート化</li> </ul>
	観光施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浜町～まちなか観光につなげる施設 ※来訪者向け</li> <li>・激安金額で乗り捨てができるレンタサイクルショップ(場所、時間も自由に)</li> <li>・体験型ゲストハウス(歴史、行事の参加など)</li> </ul>
	イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・100円バル(200円バスと合わせて300円で楽しむ)</li> <li>・商店街イベントの開催(今よりも)</li> </ul>
	夜の賑わい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜遅くまで営業している飲食店舗</li> <li>・夜若者が気軽に入れるカフェ、飲食店舗</li> <li>・イルミネーション、道路沿いにスポットライト(灯籠風)などを設置し、光から賑わいを生み出す →人が集う</li> <li>・シャッターにするのではなく、わざと開けるか、格子状のシャッターにして、中の光を生み出す</li> </ul>
	組織改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街の再構築・合併</li> </ul>
	既存の施設の利活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史の館を天橋立が一望できる眺望レストランへ</li> <li>・歴史の館を高級レストランへ</li> <li>・歴史の館を開放して、市民・観光客が気軽に訪れる場所づくり</li> <li>・歴史の館、宮津会館の新しい活用方法</li> <li>・公設市場のカフェ機能化(若者が集う場所)</li> <li>・公設市場の改修(商業ゾーンへの集約化)</li> <li>・図書館の改修(商業ゾーン、ミップルへの集約化) →図書館の跡地は歴史の館の駐車場</li> </ul>